



平成24年度 第3回フォーラム開催のご案内

『病院 DI における医薬品評価と安全対策』

日 時:平成 25 年 2 月 17 日(日)13:30~16:50 (受付開始 13:00 から)

場 所:東京大学医学部附属病院 中央診療棟2 7階 大会議室

主 催:日本医薬品情報学会(JASDI)

【趣旨】

薬剤師の病棟における業務に対する評価として、平成 24 年度診療報酬改定において入院基本料の加算として「病棟薬剤業務実施加算(100 点 週 1 回)」が新設されました。この施設基準の一つとして、医薬品情報の収集及び伝達を行うための専用施設を有し、医療機関における医薬品の使用状況を把握するとともに、医薬品の安全性に係る重要な情報を把握した際に、速やかに必要な措置を講じる体制を有していることとの記載があります。これはすなわち、病院 DI が新医薬品を含めて、医薬品の評価をしっかりと行い、その安全対策を立案し、病棟の薬剤師とも密接に連携をとり、施設内における有効で安全な薬物療法を確保するための司令塔あるいは対策本部的な役割を担っていることが明記されたものと思います。また、平成 25 年 4 月から市販後の安全対策として「医薬品リスク管理計画(RMP)」がスタートし、企業による使用成績調査や市販後臨床試験、患者や医療従事者への情報提供をどう実施していくかの計画が示されることになりましたが、この RMP との関わりも病院 DI が重要な役割を担うのではないかと思います。

そこで本フォーラムでは、様々な病院 DI における医薬品の評価や安全対策の取り組みや課題、今後の展望についてご講演いただき、総合討論では、演者の先生方のみならず、多くのご施設の先生方にも議論に加わっていただき、今後の病院 DI の在り方について議論させていただきたいと思います。

【プログラム】

13:30~13:45 オープニングリマークス 虎の門病院薬剤部 林 昌洋

座長: 虎の門病院 薬剤部 林 昌洋

13:45~14:20 講演1: 東大病院での取り組み -新医薬品の評価を中心に
東京大学医学部附属病院 薬剤部 大野能之

14:20~14:55 講演2: 広島大病院での取り組み -抗菌薬の評価を中心に
広島大学病院 薬剤部 富田隆志
-休憩(14:55~15:05)-

15:05~15:40 講演3: がん研病院での取り組み -抗がん剤の評価と安全対策を中心に
がん研有明病院 薬剤部 濱 敏弘

15:40~16:15 講演4: 神戸大病院での取り組み -安全性情報への対応を中心に
神戸大学医学部附属病院 薬剤部 谷藤亜希子

16:15~16:45 総合討論

16:45~16:50 まとめ・閉会の挨拶

参加費: 会員 3,000 円、非会員 5,000 円、学生 1,000 円(当日会場にて)

申込方法: 日本医薬品情報学会のホームページよりお申し込みください(<http://www.jasdi.jp/>)。)

参加申込: 平成 24 年 2 月 8 日(締め切り) 但し定員 100 名になり次第締め切り

本フォーラムの出席により医薬品情報専門薬剤師認定のための認定単位 5 単位が受けられます。

詳細は日本医薬品情報学会のホームページをご確認ください(<http://www.jasdi.jp/>)。)



東京大学医学部附属病院 中央診療棟2 7階 大会議室:

東大病院入院棟の正面入り口から入ってすぐ、「総合案内」の前を左に曲がって廊下を 10m ほどお進みいただき、右手にあるエレベーターで7階までお上がりください。

- 東京メトロ丸の内線 本郷三丁目駅 2番出口 徒歩約10分
- 都営地下鉄大江戸線 本郷三丁目駅 5番出口 徒歩約10分
- 東京メトロ千代田線 湯島駅 1番出口 徒歩約15分
- 東京メトロ丸の内線 御茶ノ水駅 2番出口 徒歩約15分
- 東京メトロ千代田線 根津駅 2番出口 徒歩約15分

<http://www.h.u-tokyo.ac.jp/access/train/index.html>